

シルバー とちのは

会員
募集中!



下野新聞 10月26日付より

【栃木県シルバー人材センター連合会設立 20 周年記念式典】



目次

栃木県シルバー人材センター連合会設立20周年等記念事業	1
センター紹介 公益社団法人 佐野市シルバー人材センター	2
公益社団法人 大田原市シルバー人材センター	3
公益社団法人 益子町シルバー人材センター	4
活動報告「シルバーの日」	5~6
(栃木市SC/日光市SC/下野市SC/塩谷町SC)	
あなたの街の会員さん紹介 (宇都宮市SC/壬生町SC/那須町SC)	7~8
県民の日・介護の日イベント	8
業務拡大に係る業種等の指定等について/適正就業ガイドライン/全シ協表彰	9
安全就業研修会/安全パトロール/高齢者活躍人材育成事業/事務局長会議	10
配分金に対する所得税法上の取扱い/マイナンバー制度について/ SC電話番号一覧/編集後記	11

栃木県シルバー人材センター連合会 設立20周年等記念事業



平野 博章 理事長

栃木県シルバー人材センター連合会設立20周年及びシルバー人材センター法制化30周年を記念して、「連合会設立20周年等記念事業」が、平成28年10月25日（火）とちぎ健康の森講堂において開催されました。

当日は、栃木県知事をはじめ、厚労省栃木労働局長ほか多くの御来賓の方々をお迎えし、また、県内各地のシルバー人材センターからも会員・役員が集い、盛大に式典が催されました。

記念式典

記念事業は2部構成で行われ、第1部の記念式典では、公益財団法人栃木県シルバー人材センター連合会の平野博章理事長の挨拶に始まり、連合会設立20周年を記念して、3つの顕彰が執り行われました。

優良シルバー人材センター表彰

永年にわたり、地域の高年齢者の就業に貢献し、他の模範となる事業運営を行っている5つのシルバー人材センターが表彰されました。

宇都宮市SC 栃木市SC 鹿沼市SC 日光市SC 那須塩原市SC

※ SCはシルバー人材センターの略称です。



優良シルバー人材センター表彰

シルバー人材センター職員表彰

シルバー人材センターの職員として、30年又は20年以上勤務され、地域の高年齢者就業のために尽力した14センター33名の方が表彰されました。

協力者感謝状

永年にわたり、栃木県シルバー人材センター連合会の事業運営等にご協力いただきました5つの団体と個人3名に贈呈されました。（敬称略）

県央うつのみや法律事務所 田村公認会計士事務所 (有)小野労務管理事務所

(公社) 栃木県ビルメンテナンス協会 (一社) 栃木県警備業協会

福田栄光 大房義光 本田保夫

記念講演会



記念講演会

第2部は、とちぎ未来大使やラジオパーソナリティとして活躍されている方言作家の嶋均三さんに、「方言・愛とユーモア～生涯現役社会を目指して～」をテーマに記念講演をしていただきました。

栃木弁全開の方言川柳など、嶋さんのユーモアたっぷりのお話に、会場全体が終始大爆笑。大いに笑って、沢山の元気をいただいた講演会となりました。



場内には笑いの渦が…

センター紹介 公益社団法人 佐野市シルバー人材センター



観光もショッピングも楽しめる街

佐野市は、関東平野の北端、栃木県の南西部に位置しています。地形的には、北部から北東部、北西部にかけては、緑豊かな森林や美しい清流など自然環境に恵まれた中山間地域で、南部と西部は、住宅や産業基盤が集積する都市的地域と農業が展開する地域となっています。

近年、従来の佐野藤岡インターチェンジに加え、佐野サービスエリアにスマートインターチェンジが開設され、都心から 70 キロ圏内に位置する立地条件とあいまって、新たに佐野田沼インター産業団地も完成するなど、さらなる発展が期待されています。また、大型商業施設の進出により、関東一円から多くの方が訪れ賑わいをみせています。

平成 26 年 3 月には、唐沢山城跡が国指定史跡に指定されました。関東有数の大規模な山城であるとともに、織豊系城郭（しょくほうけいじょうかく）として整備された数少ない城です。

また、山頂部の高石垣（写真）や山麓部に営まれた居館跡群が良好に残るとともに、築城から廃城に至るまでの城郭の変遷を窺うことができるなど、関東地域では中世城館の展開を知る上で、極めて貴重なものです。



国指定史跡に指定された唐沢山城跡

研修で会員の意識の向上を図る



みなさん真剣に聞いています。

当センターでは、毎年、会員接遇研修会を行っています。この接遇研修会は、3 年に 1 度、必ず受講しなければならないとされており、会員が積極的に参加しています。お客様との連絡に必要な電話の応対やマナー、安全衛生について改めて確認しています。この研修を通して会員の意識の向上を図り、お客様に喜ばれるセンターを目指しています。

どまんなかフェスタに参加

平成 28 年 11 月 6 日（日）「どまんなかフェスタ佐野 2016」のイベントに参加しました。当日は、独自事業である正月飾りの予約受付や、女性会員のハンドメイド品の販売をしました。一つ一つ手作りのため、販売品の準備が大変ですが、開催時間の前から商品を選ぶお客様で今年も大盛況でした。また、会員の募集や、チラシの配布でセンターの PR にも取り組みました。



どれがいいかなー？

センター紹介 公益社団法人 大田原市シルバー人材センター



自然豊かで、多くの特産品がある街

大田原市は栃木県の北東部に位置しており、清流那珂川と箒川に囲まれた那須野五峰から広がる、那須野が原の扇状地にあります。水と緑、豊かな大地、そして四季折々の自然に恵まれ、また、那須与一公ゆかりの地、松尾芭蕉が滞在した地でもあります。

大田原市の特産品には、梨や唐辛子、鮎などがあります。中でも唐辛子については、大田原市が大変力を入れて取り組んでおり、唐辛子ラーメン、唐辛子餃子、唐辛子アイス、唐辛子パンなど、大田原市でしか食べるのできない珍しいグルメがありますので、大田原市を訪れる機会があった際には、是非お召し上がりください。



大田原市マスコットキャラクター
与一くん

安全に作業するために・・・



安全講習会受講中のみなさん

当センターでは、植木剪定と草刈り作業を行う会員に対して、定期的に安全講習会を行っています。講習会では、作業に従事する際の心得や就業時の注意事項などについての説明や、道具類の点検を行っております。

実際にセンター内の草刈りや、植木を剪定させるなどして、センターの仕事を安心して任せられるかを確認しております。また、会員による安全パトロールも行っており、事故やケガもなく安全に就業ができるように努めています。



機械の点検はバッチリ!!

奉仕作業後の懇親会が楽しみ

当センターでは、毎年、奉仕作業として大田原市にある、龍城公園、佐久山御殿山公園、黒羽城址公園、道の駅那須与一の郷において、草取りや落ち葉さらいを実施しております。普段は一緒に仕事をする機会のない会員同士で作業を行うので、奉仕作業を通して親しくなる会員もいます。

また、奉仕作業の後には懇親会も設けており、奉仕作業も含めて毎年楽しみにしている会員が多く、「今年ももうすぐ奉仕作業だね。楽しみだよ」と言われることもありました。これを機会に、会員同士の絆を深めてセンターの仕事に取り組んでいただきたいです。



みなさん、奉仕作業お疲れ様でした。

センター紹介 公益社団法人 益子町シルバー人材センター



身近な美を愛でるまち、益子

陶器の産地として、海外にもその名が知られる益子。なだらかに広がる田畑に小高い山や丘、春には水鳥が舞い降り、冬は薄氷に覆われる池、いちご、柿、ぶどう、りんごなど里を彩る四季の恵み……。初めて訪れる人にも、どこか懐かしさを感じさせる町です。

そんな風土を背景に生まれた「益子焼」は、艶のあるなめらかな肌をもつ、たっぷりとした厚手の器。手のひらで包むと、じんわりとあたたかさが伝わってきます。民芸運動の拠点として大正時代から内外の陶芸家たちを受け入れてきただけあって、進取の気性に富む土地柄も大きな魅力です。

そんな魅力的な町のセンターを紹介いたします。

新たな益子の交流の場として

平成28年10月15日(土)に、県内24番目となる道の駅「道の駅ましこ」がグランドオープンいたしました。待ちに待った道の駅のオープンに初日から大盛況。連日、県内外よりたくさんのお客様に、足を運んでいただいております。当センターの会員もオープン初日から大忙し。構内の案内やトイレの清掃、レストランでの食器洗いなど、来店されたお客様に喜んで頂けるよう、丁寧な仕事でお迎えしております。

どうぞ「道の駅ましこ」にご来店ください。



連日大賑わいの「道の駅ましこ」

師走の風物詩 ～独自事業ミニ門松作り～



門松製作風景

当センターでは、11月末から年末にかけて恒例のミニ門松作りが始まります。長年続くこの独自事業は、少しずつ地域に根付き、今では町のあちこちで、飾って頂けるようになりました。高さが80cm程度のこの門松はコンパクトで飾る場所を選ばず、大変喜ばれております。製作において勝負となるのは配達の前1週間前です。松や竹、梅などは早く切ってしまうと乾燥して色が褪せてしまいますので、製作工程の最後一気に組み上げます。毎年試行錯誤を繰り返して、お客様に喜んで頂けるように、一生懸命製作しております。

新規事業に向けて・・・

本年度より当センターでは、ウッドチップターの運用試行を開始しました。ウッドチップターとは、枝木等を細かく粉砕し減容させる機械で、家庭から出る剪定枝や伐採した竹の処理などに活用し、処理代のコストを、少しでも抑えることはできないかと考えています。また、チップを花壇や公園に撒くことで、雑草等の発生抑制や景観の改善等の効果にも期待しています。しかし、騒音やメンテナンスなどの課題もあります。センター就業の大きな柱の一つとして、来年度から本格的な運用ができるよう、しっかり検討し整備していきたいと思っております。



粉砕作業の様子

シルバーの日

10月は「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」です。特に10月の第3土曜日を「シルバーの

公益社団法人 栃木市シルバー人材センター

栃木市シルバー人材センターでは、普及啓発月間の活動として、10月23日（日）に栃木市総合運動公園で開催された「とちぎ協働まつり 2016」に出展しました。

目玉として、来場者にはガラポン抽選をしてもらい、出玉により1等、2等の賞品をお持ち帰りいただきました。体育館内の隅という目立たない場所であったにもかかわらず、当センターブースの正面で風船パフォーマンスを披露する団体があったお蔭で、親子連れのお客様を中心に、たくさんの方にお出でいただくことができました。

肝心の普及啓発としては、のぼり旗を立ててアピールすると共に、PRチラシと入会説明会通知を一組にして、ポケットティッシュを添えてお渡ししました。若い世帯には、センター利用促進を、高齢の世帯には、入会促進を図ることができたと思います。用意したチラシ類500部はあっという間にお配りすることができました。



何が当たるかな？



みんな大好き、ガラポン抽選会



お子様もきちんと順番待ち

公益社団法人 日光市シルバー人材センター



みなさん作業に没頭中

いと作業をしていました。

終了予定時間いっぱいまで懸命に作業していただき、施設の方より「見違えるようにきれいになりました。シルバー人材センターの皆さんのパワーに感動いたしました。本当にありがとうございました」と感謝の言葉をいただきました。作業終了後には、綺麗になった施設を見て会員の皆さんの顔も輝いていました。

快晴の空のもと、「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」に合わせ、10月18日（火）に市内の高齢者施設の除草や植木剪定などの奉仕活動を行いました。

大変暑いなかでの作業だったため、適度に休憩を取りながら、参加した69名の会員各自が、自分の出来る作業に汗を流しました。普段は違う業種に就業しているため、なかなか顔を合わせる機会のない会員同士も、コミュニケーションをとりながら和気あいあい



植木の剪定もおまかせ

活動報告

日」と設定し、毎年全国で普及啓発活動を展開しています。県内でも各地で様々な活動を行いました。

公益社団法人 下野市シルバー人材センター

下野市シルバー人材センターでは、「シルバーの日」の活動として、地域の皆様が快適に過ごせるよう、9月28日（水）と10月18日（火）に奉仕活動を行いました。9月は、翌月に行われる体育祭で使用する大松山運動公園の駐車場や通路の落葉掃き作業をを重点的に行い、10月には、昨年7月に一部オープンした、山王山ふれあい公園駐車場周辺の草取り作業を行いました。合計94名の会員が参加し、奉仕活動に汗を流しました。

当日は、作業場所にセンターののぼり旗をたて、作業開始前にラジオ体操を行うなど、普段の就業の中ではなかなか話す機会のない会員同士も、笑顔で協力しあい、和気あいあいと交流を深めながら、シルバー人材センターのPR活動に努めました。



さあ、きれいにしましょう。



草むしりはみなさん総出です。

公益社団法人 塩谷町シルバー人材センター



今年も大分草が多いなー！

せいか、会員同士話に花が咲き、あちらこちらから楽しそうな声が聞こえるなど、会員同士の親睦が図られたボランティア活動となりました。

また、4日後の10月8日（土）には、会員の意識の向上とシルバー活動状況の調査を目的に、茨城県方面の視察研修も実施しました。

当センターでは、毎年10月初旬に、「シルバーの日」のボランティア活動として、町が秋に主催する、町民体育祭会場の剪定、草刈り、ツル取り等をメインとした清掃作業を実施しています。今回は10月4日（火）の実施となり、恒例となっているためか、作業内容の説明なしでも、朝8時に理事長の挨拶が終了すると、全員が一斉に分かれて作業を進め、お昼頃に終了しました。

作業終了後、昼食が配られると、日ごろ顔を合わせていない



これからも、がんばります…！！

あなたの街の

な かの やま い さむ
中山 勇さん

公益社団法人 宇都宮市シルバー人材センター



奉仕活動での一コマ

宇都宮市の中山勇さんをご紹介します。

中山さんは、シルバーの会員登録をされてから8年の月日が過ぎました。草刈り、除草、植木の片付け作業などさまざまな仕事をこなしながら、理事としてもシル

バーの運営にご協力いただいております。また、個人としても地域社会へ積極的に貢献されており、老人施設ケアハウスで月2～3回宿直嘱託員をしたり、地区の学校安全パトロールや羽黒山神社氏子総代役員としても頑張っています。

年に一度、地区で実施している奉仕活動にも参加しており、中山さんには、会員代表としてご挨拶をいただきました。その後、自治センターや公共施設の除草、植木の剪定、落葉掃きなどの清掃作業を行い、それぞれの班を越えて互いに助け合い、和気あいあいと作業が行われました。2時間ほどですっきりきれいになり、所長から感謝の言葉が送られました。

中山さんは、刈払機作業従事者講習と題した、安全講習にも参加されています。刈払機の飛散防護カバー取付けは、刈刃から近い方が飛散しないことなど、普通ではあまり意識しないことも、安全に対する裏付けから明確に学ぶことができたそうです。

中山さんの趣味は、ミニ盆栽や草花の寄せ植え、そして旅行です。健康づくりの秘訣は、仕事も趣味も生きがいをもって、毎日を繰り返すことだそうです。また、怪我をすることで本人はもちろん、家族や周囲に迷惑が及ぶことのないよう、気を付けていらっしゃるようです。最後に、「シルバー人材センター、元気で頑張っております」と力強く語ってくれました。

いち い お さむ
市井 治さん

公益社団法人 壬生町シルバー人材センター



会員を前に運動の大切さを力説中

壬生町の市井治さんをご紹介します。

市井さんは、センター就業の他、理事、監事と歴任し、現在副理事長・安全委員長を兼務しており、積極的に安全就業の促進をしています。「加齢にともない、体力は衰えてくるので、体力の維持が大切です。生活の中に運動を取り入れて下さい。」と会員の皆さんに、日々呼びかけをしているそうです。市井さん

も、毎日のように、自宅からとちぎわんぱく公園まで約15,000歩歩いたり、近隣の市や町までマウンテンバイクに乗ったりと、運動を取り入れているそうです。「日常生活の中で運動をする事によって、失敗も小さなヒヤリで済み、とっさの判断ができる。小さなヒヤリのうちに、皆で共有化し、一人ひとりの安全対策意識の向上に繋がる。」この様な考えを基に、今年度より「ヒヤリ・ハット」発掘活動に重点的に取り組んでいます。具体的な活動として、会員の皆さんにヒヤリ・ハットメモを配り、生活の中で感じたヒヤリ体験を募集しているそうです。

また、趣味の面でも多彩で、ご自身で鉄を溶接し「老ロボット」と称したマスコットを作り、壬生町SCの事務所にて訪れる方々を和

ませています。手先の器用さから、数年前には、購読紙と一緒に毎月送られてきた部品を少しずつ組立て、約2年をかけて日産GT-Rの模型を作り上げたそうです。

さらに、最近では、一昨年5月に訪れた巖島神社で、御朱印をいただいたのを皮切りに、各地の神社仏閣をめぐり、御朱印帳が約1年半で、すでに3冊目という行動力の持ち主です。

シルバーを通じて、多くの仲間恵まれたとおっしゃる市井さんは、最後に「定年とは、食べ物でいうと賞味期限切れ。食べ物は捨てられるが、人間は個性が出て味になり、一番良い最高の時期だと思う。賞味期限の切れた人生を、大いに楽しみたい。その為には健康でなければ」と語ってくださいました。

会員さん紹介

えのき **榎木** やすひろ **靖寛さん** たかこ **孝子さん**

公益社団法人 那須町シルバー人材センター

那須町シルバー人材センターで活躍されている榎木さんご夫婦をご紹介します。

榎木さんご夫婦は宮崎県のご出身で、東京で内装関係の家具屋を36年間営んだ後、平成15年に那須町に移住され、その後すぐに、那須町シルバー人材センターに入会されました。主に一般家庭の草取りやお掃除などをご夫婦でされています。

趣味を伺ったところ、旦那様は東京にいたころは、よくゴルフをされていたそうですが、最近はあまりする機会がないそうで、シルバーでゴルフ同好会を作りたいとおっしゃっていました。奥様はかなり多趣味なようで、掃除・料理・ガーデニング・コケ玉作り等がお好きだそうです。全部紹介したいところですが、今回はその

中でも、気になった2つの趣味を紹介したいと思います。

1つ目はコケ玉作りです。コケ玉とは、植物の根を用土で球状に包み、その周りにコケを貼り付け糸で固定したもので、インテリアなどとして利用されているようです。奥様が作るコケ玉は周囲からの評判も良く、作ってほしいと頼まれることが多々あるそうです。

2つ目は、奥様の作られる「ガネ」という鹿児島県の郷土料理です。さつまいもと人参を千切りにしてかき揚げにしたもので、その姿がカニに似ていることから「ガネ」と呼ばれています。その他にもいろいろな料理を作るそうで、外食をすることは、ほとんどないとのこと。作った料理はご近所さんに差し入れすることもあり、みなさんに喜ばれるそうです。

榎木さんご夫婦は、那須町に引っ越し、那須町SCに入って本当によかったとのこと。那須町にはやさしい人が多く、友人もたくさん来て、毎日シルバーの仕事に行くのが楽しいとおっしゃっていました。榎木さんご夫婦には、これからもシルバーの会員として、出来るだけ長く、活躍していただきたいです。



仲が良い榎木さんご夫妻

「県民の日」「介護の日」イベント

6月15日（水）に「県民の日記念イベント」が、11月12日（土）には「介護の日フェスティバル」が栃木県庁で開催され、联合会では、シルバー人材センター事業に関するパネルの展示やパンフレットの配布を行いました。今年も宇都宮市シルバー人材センターの会員の皆様のご協力のもと、「かえるの編みぐるみ」、「石けん」などの販売を行いました。

会員の皆様が手作りで製作した作品を、多くの方が足を止めて見ていらっしゃいました。今年も多くの方がシルバー人材センターのブースにお寄りくださり、シルバー事業をPRすることができました。



今年も大人気「かえるの編みぐるみ」



シルバーブースは大盛況！！

業務拡大に係る業種等の指定等について

高齢者雇用安定法の改正により、平成 28 年 4 月 1 日から、知事が、厚生労働省の基準（※ 1）に適合する場合に、市町村の区域ごとに業種等を指定することによって、派遣事業・職業紹介事業については、週 40 時間まで就業時間を拡大することができるようになりました。

現在、業種等の指定はされておりませんが、今後、各シルバー人材センターの実情を踏まえ、県、労働局など関係機関と協議しながら、要件緩和に向け、引き続き検討して参ります。

※ 1 厚労省の基準

- ① 都道府県知事が、厚生労働省が定める基準に該当すると認められる場合に、対象となる市町村ごとに業種・職種を指定すること
- ② 業種・職種を指定する際、あらかじめ地域の関係者（※ 2）の意見を聴取するとともに、厚生労働大臣へ協議すること
- ③ 厚生労働省が定める基準に適合しなくなったときは、指定を取消すこと

※ 2 地域関係者

- ア 市区町村長
- イ シルバー人材センター・シルバー人材センター連合会
- ウ 指定しようとする業種・職種について、派遣事業、職業紹介事業などを行う事業者を代表する者
- エ 当該市町村の労働者を代表する者

適正就業ガイドライン

シルバー事業については、従来から、請負と派遣の区分等に留意しつつ適正就業を確保してきたところですが、請負契約の中には、依然として国の指導を受けるものもあります。

また、平成 28 年 4 月に施行された改正高齢法による業務拡大の実施に向けた審議においては、シルバー事業の適正就業が議論されたところです。

これらを踏まえ、国が「シルバー人材センター適正就業ガイドライン」を作成しましたので、これを活用し、適正就業の確保に向けた取組みを確実に行うことが必要です。

全シ協安全就業優良シルバー人材センター表彰



（公社）野木町シルバー人材センター

平成 28 年度全国シルバー人材センター事業協会総会において、野木町シルバー人材センターが、安全就業優良シルバー人材センターとして表彰されました。

安全就業に対するさまざまな取組みが、今回の受賞につながったものと考えられます。

誠にありがとうございます。

安全就業研修会

平成28年10月5日（水）県内のシルバー人材センターの会員と職員を対象とした安全就業研修会が開催されました。

前半は県内の事故発生状況について、後半はグループごとに事例を選び、事故が想定される原因や予防策等についての討議を行い、会員の方々の活発な意見交換が行われました。



安全就業研修会

安全パトロール

シルバー人材センターでは、連合会と共同で、定期的に作業現場を巡回して、安全就業を確認しています。

昨年は、7月から9月上旬にかけて、栃木市、塩谷町、鹿沼市、下野市、真岡市の5ヶ所のセンターで実施しました。



草刈り作業風景（塩谷町シルバー人材センター）

高齢者活躍人材育成事業

この事業は、地域高齢者を含む各シルバー人材センター会員を対象とし、現役世代を支える育児保育分野や地域における人手不足分野において活躍できるよう、必要な知識や技能を習得するための講習会を実施し、シルバー派遣・請負での就業を支援するものです。



造園スタッフ養成、建物内装、保育支援、パソコン基礎講習等の10種、延べ35回の技能講習会が計画され、既に多くのシルバー会員と一般高齢者の参加がありました。

シルバー人材センターの会員の皆さん、いろいろな技能を習得し、スキルアップして就業の機会を増やしてみませんか。たくさんの方のご応募をお待ちしております。

写真は「建物内装」日光市9月コース
会場：日光市生きがいセンター

第1回事務局長会議

平成28年9月29日（木）シルバー人材センター事務局長会議が開催されました。

議題は、「国のシルバー関連予算平成29年度概算要求」、「シルバー事業の業務拡大」、「適正就業ガイドライン」、「高齢者活躍人材育成事業、SP事業」、「連合会設立20周年等記念事業」です。様々な意見交換もあり、実りのある会議となりました。



事務局長会議

配分金に対する所得税法上の取扱いについて

シルバー人材センターで働いたことによって得た配分金は、所得税法上『雑所得』として取り扱われます。

所得税の算式

[雑所得(※) - 基礎控除額38万 - その他の所得控除] × 適用所得税率 = 所得税額

※雑所得の算式

{ (配分金 - 配分金控除65万円まで) + (公的年金等 - 公的年金等控除) } = 雑所得

なお、公的年金やその他の所得があれば、それぞれの所得について控除額を算出するものと、基礎控除のように全体の所得から控除する場合と両方を計算し、確定申告を行う必要があるかどうかを判断してください。

注) あくまでも、判断のための算式となりますのでご注意ください。

公的年金等控除については、「公的年金等に係る雑所得の速算表」(税務署にあります)から算出してください。

マイナンバー制度について

平成28年1月から、マイナンバーの利用が開始されました。マイナンバーとは、日本国内の全住民に付与される一人ひとり異なる12桁の番号をいいます。主に、国の行政機関や地方公共団体などにおいて、社会保障、税、災害対策の分野で活用されます。

このマイナンバーは、職員のみならず、派遣事業において仕事をされている会員の方にも報告していただく必要があります(請負・委任のみ就業されている会員の方は対象外です)。

対象の方には、センターから御連絡を差し上げますので、その際には御協力をお願いいたします。

☆☆☆ 栃木県内シルバー人材センター電話番号一覧 ☆☆☆

宇都宮市SC	☎028-633-5300	下野市SC	☎0285-47-1124
足利市SC	☎0284-44-1511	上三川町SC	☎0285-56-8766
栃木市SC	☎0282-23-4165	益子町SC	☎0285-70-1113
佐野市SC	☎0283-23-7765	茂木町SC	☎0285-63-4970
鹿沼市SC	☎0289-65-3200	市貝町SC	☎0285-68-3722
日光市SC	☎0288-22-5168	芳賀町SC	☎028-677-0246
小山市SC	☎0285-28-4130	壬生町SC	☎0282-82-4682
真岡市SC	☎0285-84-1110	野木町SC	☎0280-56-2137
大田原市SC	☎0287-23-1255	塩谷町SC	☎0287-45-0157
矢板市SC	☎0287-43-6660	高根沢町SC	☎028-676-0099
那須塩原市SC	☎0287-37-5121	那須町SC	☎0287-72-6321
さくら市SC	☎028-682-1369	那珂川町SC	☎0287-92-5730
那須烏山市SC	☎0287-88-7731		

※SCはシルバー人材センターの略称です。

お問い合わせは、あなたのまちのシルバー人材センターへ

編集委員

■宇都宮市SC	菊池 達弥	■小山市SC	石川 恵
■大田原市SC	山口 翔大	■益子町SC	黒子 聡久
■野木町SC	山崎 喜人	■塩谷町SC	斎藤 久雄
■連 合 会	早乙女 弘	山中 貴志	黒崎 一成
	大島 尚子	内山 礼子	

編集後記

本年度も、無事「とちのは」を発行することができました。みなさまのご協力に感謝いたします。これからも、よい紙面になるようにがんばります。

公益財団法人 栃木県シルバー人材センター連合会

〒320-8503 栃木県宇都宮市駒生町3337-1 とちぎ健康の森内

TEL: 028-627-1179 FAX: 028-627-2522 HP: <http://www.sjc.ne.jp/tochisiren/>